

第5次レッドデータブック：
絶滅のおそれのある日本の野生生物

The 5th Red Databook, Threatened wildlife of Japan

アツモリソウ

Cypripedium macranthos var. *speciosum*

日本植物分類学会

絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 維管束植物分科会



環境省 編

令和7（2025）年3月



この文献はクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/deed.ja>

種毎の解説を引用する場合には以下のように記述してください。

引用表示：日本植物分類学会. 2025. アツモリソウ. 環境省（編） 第5次レッドデータブック：絶滅のおそれのある日本の野生生物.

Citation: Japanese Society for Plant Systematics. 2025. *Cypripedium macranthos* var. *speciosum* Ministry of the Environment, Japan (ed.), *The 5th Red Databook: Threatened wildlife of Japan*.

アツモリソウ

Cypripedium macranthos var. *speciosum*

カテゴリー判定結果 絶滅危惧Ⅱ類 (VU) 基準 D

推定開花株数が 1000 個体未満。

評価分科会： 維管束植物分科会

基礎情報

【形態】

茎は高さ 20–40 cm、葉とともに有毛。葉は互生し長楕円形、長さ 8–20 cm、幅 5–8 cm。茎頂に球形で径 3–5 cm 程度の花を 1 個つける。背萼片は卵形で長さ 4–5 cm。側萼片は合着し卵形、背萼片よりやや短く、先端がわずかに 2 裂する。側花弁 2 個は卵状披針形。背萼片、側萼片、側花弁はともに鋭尖頭。唇弁は大きな袋状で、内部に長毛が散生する。花色はふつう淡紅色～紅紫色であるが、時に白色または淡黄色のものもある。

【生活史】

地生の多年草。花期は 5–7 月。

【生育環境】

山地～亜高山帯の草原や疎林に生育する。

【分布域】

南千島・北海道・本州（近畿地方以北）、朝鮮半島・台湾・アジア北東部～ヨーロッパ東部。

現在の生育状況

【生育地の現況】

2018 年調査では 2 メッシュで絶滅した。調査では詳細な個体数情報は得られなかった。過去の調査結果を基に、基準 D により VU とした。

現地調査の集計結果 2018 年調査

【「現存する株数」別のメッシュ数】

<10	<50	<100	<1000	<10000	>10000	合計	絶滅	その他
0	0	0	0	0	0	0	2	1

【存続を脅かす要因上位3項目の件数】

1 番目	2 番目	3 番目
要因	園芸採取	産地局限

自然遷移		
件数		
3	2	2

特記事項

特になし

旧レッドリストカテゴリーと掲載名

第4次 2020:	アツモリソウ	<i>Cypripedium macranthos</i> var. <i>speciosum</i>	VU
第4次 2019:	アツモリソウ	<i>Cypripedium macranthos</i> var. <i>speciosum</i>	VU
第4次 2018:	アツモリソウ	<i>Cypripedium macranthos</i> var. <i>speciosum</i>	VU
第4次 2017:	アツモリソウ	<i>Cypripedium macranthos</i> var. <i>speciosum</i>	VU
第4次 2015:	アツモリソウ	<i>Cypripedium macranthos</i> var. <i>speciosum</i>	VU
第4次:	アツモリソウ	<i>Cypripedium macranthos</i> var. <i>speciosum</i>	VU
第3次:	アツモリソウ	<i>Cypripedium macranthos</i> var. <i>speciosum</i>	VU
第2次:	アツモリソウ	<i>Cypripedium macranthum</i> var. <i>speciosum</i>	EN
第1次:	—	—	—

都道府県レッドリスト・レッドデータブック掲載状況（令和4年度末時点）

北海道[絶滅危機種(Cr)] 青森県[最重要希少野生生物(A ランク)] 岩手県[A ランク] 宮城県[絶滅危惧 I 類(CR+EN)] 秋田県[絶滅種(EX)] 山形県[絶滅危惧 I A 類 (CR)] 福島県[絶滅危惧 I A 類(CR)] 茨城県[絶滅] 栃木県[絶滅危惧 I 類(A ランク)] 群馬県[絶滅危惧 I A 類(CR)] 埼玉県[野生絶滅(EW)] 東京都(本土部)[本土部：絶滅危惧 I A 類(CR)] 東京都(北多摩)[絶滅(EX)] 東京都(南多摩)[絶滅危惧 I A 類(CR)] 東京都(西多摩)[絶滅危惧 I A 類(CR)] 神奈川県[絶滅(EX)] 新潟県[絶滅危惧 I 類(EN)] 富山県[情報不足] 山梨県[絶滅危惧 I A 類(CR)] 長野県[絶滅危惧 IA 類(CR)] 岐阜県[情報不足] 静岡県[絶滅危惧 I A 類(CR)] 京都府[絶滅種] 奈良県[絶滅種]

保護に係る法令指定状況（令和4年度末時点）

国内希少野生動植物種

参考文献

- 大橋広好・門田祐一・邑田仁・米倉浩司・木原浩（編），2015. 改訂新版日本の野生植物 1. 391pp., 272pls. 平凡社，東京.
- 静岡県暮らし・環境部環境局自然保護課，2020. まもりたい静岡県の野生生物 2020—静岡県レッドデータブック 植物・菌類編—. 静岡県暮らし・環境部環境局自然保護課，501pp.

- 長野県自然保護研究所・長野県生活環境部環境自然保護課（編），2002．長野県版レッドデータブック 長野県の絶滅のおそれのある野生生物．維管束植物編．長野県自然保護研究所，297pp.
- 山梨県森林環境部みどり自然課，2018．2018 山梨県レッドデータブック．山梨県森林環境部みどり自然課，290pp.

アセスメントサマリー（Assessment summary）

Cypripedium macranthos var. *speciosum* has been assessed for threatened wildlife of Japan Red List 5th edition. *Cypripedium macranthos* var. *speciosum* is listed as VU under criteria D.

D. Population size estimated to number fewer than 1,000 mature individuals.

Threat types:	Natural succession, Collecting plants in gardening, Limited distribution
Law designation status for conservation	Endangered Species of Wild Fauna and Flora.



©塩谷悠希（自然環境研究センター）

執筆者: 日本植物分類学会
Author: Japanese Society for Plant Systematics

公表年月：2025 年 3 月